

(令和2年4月試験研究業務月報)

試験研究課題：露地ネギ栽培におけるべと病を中心とした病害の予防防除技術の確立

情 報

ネギべと病に対する予防防除効果を確認

府内では、平成28～30年に3年連続してネギべと病(写真)による被害が甚大となりました。このため、平成31年度から本病の発生病の発生消長を調査するとともに、防除対策として有効と考えられる発生前から予防薬剤を散布する予防防除の実証試験を行っています。

今年はべと病の発生が早くなりましたが(図1)、昨年同様、予防防除の効果を確認できました(図2)。今後も試験を継続し、ネギの安定生産に寄与します。



(写真)ネギべと病の病徴

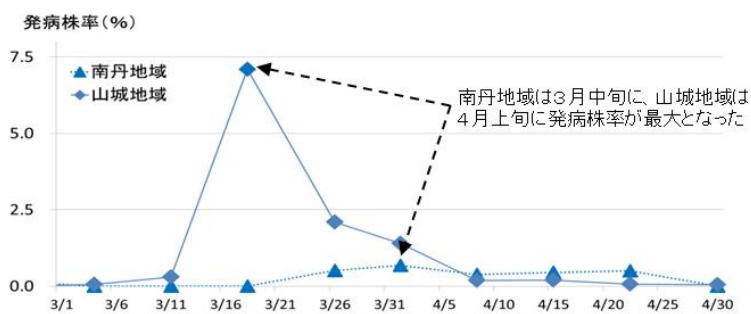


図1 令和2年春季のネギべと病の発生消長

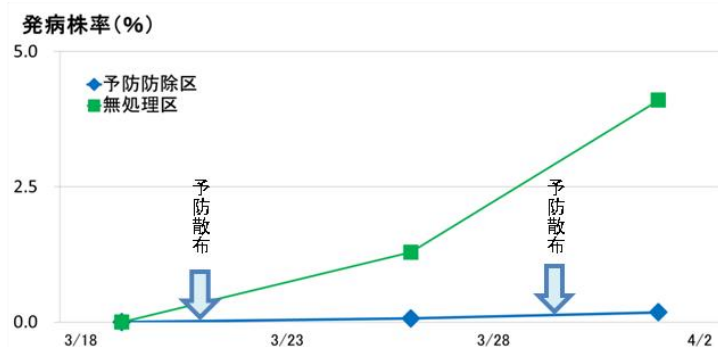


図2 ネギべと病に対する予防防除の効果(令和2年、南丹市)